

**電気系専攻修士課程入学試験（2021年8月実施予定）  
および修士課程外国人留学生入学試験（2022年2月実施予定）の  
専門科目および英語における  
出題内容，試験時間，配点の変更について**

電気系専攻では，修士課程入学試験（2021年8月実施予定）および修士課程外国人留学生入学試験（2022年2月実施予定）より，専門科目および英語における出題内容，試験時間，配点を，以下の通り変更します。

**8月期（修士課程入学試験 2021年8月実施予定）**

専門科目の出題内容，試験時間，配点の変更（日本人）

	変更前	変更後
専門基礎 a	以下の6つの出題範囲に対する6題から5題を解答（試験時間3時間30分，配点は500点） 数学1，数学2，電気回路， 電子回路，電磁気学1，物性基礎	以下の4つの出題範囲に対する5題から4題を解答（試験時間3時間，配点は400点） 数学（2題），電気回路， 電磁気学1，物性基礎
専門基礎 b	以下の4つの出題範囲に対する4題から3題を解答（試験時間2時間30分，配点は300点） 自動制御，論理回路， 電磁気学2，半導体・固体電子工学	以下の4つの出題範囲に対する4題から3題を解答（試験時間2時間30分，配点は300点） 自動制御，電子回路， 電磁気学2，半導体・固体電子工学

英語配点の変更（日本人）

変更前	変更後
TOEFL-iBT の受験に基づき，配点を150点	TOEFL-iBT の受験に基づき，配点を120点

専門科目の出題内容，試験時間，配点の変更（外国人留学生）

	変更前	変更後
専門基礎 a	以下の6つの出題範囲に対する6題から4題を解答（試験時間3時間30分，配点は400点） 数学1，数学2，電気回路， 電子回路，電磁気学1，物性基礎	日本人の場合と同じ
専門基礎 b	日本人の場合と同じ	日本人の場合と同じ

英語配点の変更（外国人留学生）

変更前	変更後
語学力確認のために TOEFL-iBT または IELTS の受験を要するが，配点は0点	TOEFL-iBT または IELTS の受験に基づき，配点を120点

## 2 月期（修士課程外国人留学生入学試験 2022 年 2 月実施予定）

専門科目の出題内容，試験時間の変更

	変更前	変更後
専門基礎 a	以下の 4 つの出題範囲に対する 4 題から 3 題を解答（試験時間 3 時間，配点は 300 点） 数学，電気回路， 電磁気学 1，物性基礎	変更なし†
専門基礎 b	以下の 3 つの出題範囲に対する 3 題から 3 題を解答（試験時間 3 時間，配点は 300 点） 自動制御または論理回路， 電磁気学 2，半導体・固体電子工学	以下の 3 つの出題範囲に対する 3 題から 3 題を解答（試験時間 2 時間 30 分，配点は 300 点） 数学†，電子回路，電磁気学 2

† 数学は専門基礎 a および専門基礎 b ともに出題

英語配点の変更

変更前	変更後
語学力確認のために TOEFL-iBT または IELTS の受験を要するが，配点は 0 点	TOEFL-iBT または IELTS の受験に基づき，配点を 100 点

出題範囲の詳細

数学	微積分（一変数関数の微積分，多変数関数の微積分），常微分方程式，線形代数（行列と連立一次方程式，ベクトル空間，行列の固有値と対角化），複素関数論，フーリエ解析
電気回路	交流回路，分布定数回路，過渡現象
電磁気学 1	静電界，静磁界，電磁誘導
電磁気学 2	荷電粒子の運動，マクスウェルの方程式と電磁波
物性基礎	量子力学の基礎，統計力学の基礎，固体物理の基礎
自動制御	連続時間システムの古典制御理論
電子回路	アナログ電子回路の基礎
半導体・固体電子工学	半導体，固体電子物性・デバイス

※ 詳細については，修士課程入学試験募集要項（2021 年 4 月中旬に公開予定）および修士課程外国人留学生入学試験募集要項（2021 年 11 月上旬に公開予定）にて公表しますので，必ずご確認ください。

問い合わせ先: 〒 615-8510 京都市西京区京都大学桂  
京都大学桂キャンパス A クラスター事務区教務掛（電気系）電話 075-383-2077